

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ブラックドッグ	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	学生？
オプション		年齢	18	性別	女
覚醒	命令	衝動	殺戮	初期侵食率	42%
出自	天外孤独	経験	力の暴走	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	101
肉体	4	0	0		3	7	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	0	1	0			1	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アームブレード	白兵	7r+4	3	9		この武器に対するガード値-5
アームブレード100	白兵	10r+4	3	9		
アームブレード130	白兵	11r+4	3	9		
アームブレード160	白兵	12r+4	3	9		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス	消費	
実験体	P	N			
主人(マスター)	P	N			
ホワイトホール	P 信頼	N 不安			
R.U.R-008(エルウーエル-ウト)	P 庇護	N 不安			
奏	P 庇護	N 不安			
かじや	P 幸福感	N 不快感			
自分はバイオロイドである	P 執着	N 不信感			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ハードワイヤード	7	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	アープレ1/ダマプレ6/侵基+3							
アタックプログラム	7	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果:	命中判定の達成値+[LV×2]=14							
バリアクラッカー	3	4	Xジャー	武器	-	対決	80↑	
効果:	ガード不可/装甲無視/LV回							
雷鳴の申し子	2	5	Xジャー	-	-	対決	ピュア	
効果:	攻撃力+[最大HP-現在HP]/LV回							
ペインエディター	7	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	HPを+[LV×5]=+35/侵基+3							
マグネットフォース	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	1メイプロ/1回(行動済でも使用可)							
自爆装置	3	4d10	オート	至近	範囲	自動	120	
効果:	[LV+2]DのHPがx/1つ1回/リア不可							
人間発電機	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

一人称:わたし 二人称他:あなた、～様 口調:誰にでもですます調
 性格:「ロボットのような」性格。従順で忍耐強い。
 外見:度重なる実験で色素が抜けた、短く切りそろえた髪。簡素な黒いワンピース。常に無表情で人形のような印象を与える。

- ・物心ついたときにはすでにUGNにいた。「実験体」として覚醒をはじめ様々な肉体強化実験と戦地投与テストを繰り返されている。
- ・実験所の所長を「主人(マスター)」と呼ぶ。名前は同じ肉体強化プロジェクト「R.U.R」の実験体が何人かあり、その「7番目」としてつけられた。(「イユリ」はロシア語で7月を意味する。)
- ・洗脳ともいえる教育の末、自身をアンドロイド(バイオロイド)だと認識している。実際はハードワイヤードで強化したただの人間である。
- ・UGN、ひいては主人の為。そう洗脳されて育ててきたため、主人やUGNの命令には絶対服従。さらには彼らの事は身を挺して守るよう教育されている。
- ・自分には感情というものが無いと考えている。故に常に無表情。痛みを感じた時は反射的に顔を歪めるが、人工筋肉の収縮程度にしか考えていない。そもそも痛覚すら「ダメージのシグナル」と認識している。

■戦闘スタイル
 アームブレードによる近接白兵型。身一つでカバリングをし、HPが減ったところで「雷鳴の申し子」。仕上げに自爆。装甲は一切なし。UGNチルドレンとしては完全に戦闘用エージェント。捜査系の任務はほとんどなし。

■ジャム化について
 雷鳴の申し子自爆攻撃の後、バックトラックに失敗してジャム化。まさに「殺戮衝動に駆られる自動人形」となってしまった。HPが0になると自爆装置が作動するし凍結保存とか無理ほ!まず落ち着け、とりあえず落ち着け、とサナトリウムに収容された。本人は「バグ」を修復するためにこのサナトリウムに収容されたのだと認識している。

度重なる戦闘。雷鳴の申し子からの自爆。生命力が著しく低下したイユリに、この世に留まりたいと「考える」だけのものは、もう何もなかった。